

I. 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

中国の歴代王朝は統治基盤の安定を図るために政治体制と統治機構のあり方を模索してきた。現在確認の
 できる最古の王朝である殷は、多くの邑が連合・従属する形で成立した国家であった。神権政治を特徴と
 しており、強大な宗教的権威による支配を実現した。〔(1) 〕〔(2) 〕 流域に成立した周は殷を滅ぼし、
 (a)「封建」と呼ばれる統治制度を確立した。周は異民族の襲撃を受けて前 〔(3) 〕〔(4) 〕 世紀に都を
 移したが、それ以降勢力が衰えた。その後、春秋・戦国時代に 〔(5) 〕〔(6) 〕 がくずれて以来、小家族
 による農業経営が経済を支えるようになった。前4世紀の 〔(7) 〕〔(8) 〕 の改革で国力をのぼした秦は
 後に中国を統一した。そして絶対的な権力を持つ皇帝が官僚を通じて国を統治する政治システムを作り上げた。
 漢朝の初期には秦の多くの制度が受け継がれていたが、地方行政の制度には秦と異なる 〔(9) 〕〔(10) 〕
 が採用された。

王朝の支配体制を強化するためには財政の仕組みの整備が重要だった。前漢時代の武帝の治世下には、貨幣
 が 〔(11) 〕〔(12) 〕 に改鑄された。そして、内政面で窮乏した国家財政を立て直すために、(b) 専売制が
 設けられ、物価を安定させるための諸法律が施行された。しかし、それらの施策では財政難を乗り切ること
 はできなかった。その後、(c) 長年の政治闘争と動乱を経て誕生した後漢の光武帝の時代に入り、豪族の連合
 政権が成立して政権の安定化が実現した。後漢時代には、国が民間の社会経済に大きく介入しなかったこと
 もあり、(d) 豪族は土地経営や商業活動で富を蓄えて官僚として国の政治に参加した。

戦乱のなかで、没落する農民は土地を失って故郷から離れたり、生計を立てるために豪族のもとで働いたり
 した。この状況下において、農民の生活安定と税収確保のために土地制度の整備が行われた。国家が耕作者の
 集団を導入して官有地を耕作させる 〔(13) 〕〔(14) 〕 は、曹操が魏の建国前から施行していたが、建国後
 も継続されたことで国力の基盤を強めた。魏の将軍であった司馬炎は禅譲を受けて 〔(15) 〕〔(16) 〕 を
 建国したが、280年に 〔(17) 〕〔(18) 〕 を滅ぼして中国を統一した後に、一連の土地制度の整備を行った。
 ただ、制度の効果はいずれも限定的であり、豪族の社会的地位をさらに強める結果を招いた。5世紀前半
 には、〔(19) 〕〔(20) 〕 の拓跋氏が建てた北魏が混乱の続いた華北を統一した。北魏の孝文帝は在位中に、
 租調制とともに均田制や 〔(21) 〕〔(22) 〕 を実施して農耕民社会の安定と財政確保に努め、さらに494年
 に都を 〔(23) 〕〔(24) 〕 に移し、積極的な漢化政策を打ち出した。均田制は後の隋や唐の頃になると
 制度がさらに整備された。唐朝は 〔(25) 〕〔(26) 〕 という地方の行政制度を整え、また成年男性に土地を
 均等に支給して、税や力役を課す租・調・庸の税制により税収の安定を図った。しかし、8世紀のなかごろ
 には、人口増や商業の発達とともに貧富の差が激しくなり、均田制、租・調・庸とともに軍事制度の
〔(27) 〕〔(28) 〕 もくずれることになった。

王朝の根幹を揺るがす深刻な財政難に対処するため、登用された官吏は大胆な改革を行った。唐朝では
 安史の乱の後、財政状況の悪化が続いたが、宰相 〔(29) 〕〔(30) 〕 の提言を受けて780年に財政の健全化
 をはかる 〔(31) 〕〔(32) 〕 が施行された。この改革により、禁止されていた土地の自由売買が認められる
 ようになった。〔(33) 〕〔(34) 〕 年に建てられた宋では、貨幣経済の繁栄とともに、(e) 小作料を徴収して
佃戸に土地を耕作させる新興地主層が成長し、社会経済も飛躍的な発展を見せた。しかし、文治主義のもと
 で澶淵の盟により 〔(35) 〕〔(36) 〕 と和議を結んだ後、多くの出費により財政難が起こった。宰相として
 起用された王安石は新法と呼ばれる改革を行った。庶民の生活安定と国家財政の確立だけでなく、軍事力の
 強化も目標としたが、地主や大商人からの反発や官僚間の対立を引き起こした。さらに、(f) 明朝後期には、

貧富の差が拡大して社会格差の問題が深刻になり、政府の莫大な出費も重なったことで財政が困窮した。社会と財政の問題に対処するために、各種税金をまとめて納める法律が (37) (38) の流入を背景に施行された。しかし、中央からの厳しい統制による財政再建策は、地方出身官僚の反発を受けて政治的な混乱を招くことになった。

問1 文中の空欄 (1) (2) ～ (37) (38) にあてはまる最も適切な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (1) ～ (38) にマークしなさい。

- | | | | |
|--------|---------|--------|---------|
| 11 6 | 12 7 | 13 8 | 14 875 |
| 15 907 | 16 960 | 17 渭水 | 18 一条鞭法 |
| 19 衛所制 | 20 課田制 | 21 韓 | 22 匈奴 |
| 23 金 | 24 銀 | 25 郡県制 | 26 郡国制 |
| 27 呉 | 28 後晋 | 29 五銖錢 | 30 三長制 |
| 31 市易法 | 32 氏族制度 | 33 州県制 | 34 莊園制度 |
| 35 商鞅 | 36 蜀 | 37 女真 | 38 晋 |
| 39 西夏 | 40 鮮卑 | 41 楚 | 42 地丁銀制 |
| 43 趙 | 44 長江 | 45 銅 | 46 屯田制 |
| 47 半兩錢 | 48 布錢 | 49 部族制 | 50 府兵制 |
| 51 平城 | 52 募兵制 | 53 楊炎 | 54 洛陽 |
| 55 李鴻章 | 56 里甲制 | 57 李斯 | 58 遼 |
| 59 兩税法 | 60 臨安 | 61 林則徐 | 62 淮河 |

問2 下線部（a）に関連して、周王が祭祀への参加以外に諸侯に課したのは何か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問3 下線部（b）に関連して、専売制の対象となった三つの産品は何か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問4 下線部（c）に関連して、直前の王朝末期に山東で始まり、27年に光武帝に鎮圧された農民の反乱は何か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問5 下線部（d）に関連して、なぜ豪族が政治に参加できたのか。当時の「学問」と「官吏任用制度」の二つの側面から考えて、解答用紙Bの所定の欄に記述しなさい。

問6 下線部（e）に関連して、この時代に成長した新興地主層は何と呼ばれたか。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問7 下線部（f）に関連して、徐光啓らがヨーロッパの天文学に基づいて編纂した書物は何か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

Ⅱ. 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

2020年のアメリカ合衆国では、警察官によるジョージ・フロイド殺害事件を契機に、(a)人種差別に反対する大規模なデモが全国に広がり、その運動は世界中に波及した。「人種」は、もはや生物学的には存在しないことが定説となっているにもかかわらず、実社会における差別のあり方を規定し続けている。そのような人種という概念の起源と展開の過程を探るべく、歴史を紐解いてみよう。

(b)古代・中世においても他民族に対する征服や奴隷化は存在したが、その後の人種概念の形成につながるヨーロッパ人と他者との大規模な出会いは、 (39) (40) 年のアメリカ大陸「発見」に始まったと言えるだろう。「発見」とその後のアメリカ大陸征服を先導したスペイン人が「インディオ」の多様性を知っていたことは、 (41) (42) によるアステカ王国の征服や (43) (44) によるインカ帝国の征服が先住民部族間の対立を利用して進められたことから明らかである。しかし、多様な先住民は一括りに「インディオ」と呼ばれ、それが長い植民地支配の過程で定着していった。

一方、虐殺や(c)農園・鉱山での重労働、ヨーロッパからもたらされた伝染病などによって先住民人口が激減すると、アフリカからアメリカ大陸に大量の黒人奴隷が導入された。奴隷貿易を担ったのは、初めは (45) (46) , 次いで (47) (48) , そしてフランスとイギリスである。ヨーロッパの奴隷商は現地アフリカで奴隷狩りを行う (49) (50) やダホメのような王国と結んでおり、ここでもアフリカ人が一様でないことは認識されていた。しかし、アフリカ人も「インディオ」と同様に、植民地支配の過程で一括りの「黒人」と見なされるようになっていく。

18世紀末からイギリスを中心に奴隷制反対運動が盛んになり、奴隷制はイギリスでは1834年に廃止、フランスでも (51) (52) 年に生まれた第二共和政下で廃止された。スペイン領アメリカでも、1810年にシモン・ボリバルが (53) (54) で、イダルゴが (55) (56) で独立運動を始めて以降、1820年代にかけて次々に独立国が誕生し、その過程でインディオも含めた万人の平等がうたわれ、奴隷制も次第に廃止されていった。しかし、身分制度上の不平等が解消されたまさにこの時期に、(d)目覚ましい科学の発展とともに、「白人」「インディオ」「黒人」といった区別があたかも生物学的かつ固定的な事実であるかのように語る人種概念が成立していった。ヨーロッパ諸国でも叫ばれた「万人の平等」がたてまえにすぎなかったことは、1880年代以降、アフリカ大陸全体がヨーロッパ諸国によって植民地化されたことからもうかがえる。アフリカ大陸で植民地化を免れたのは、古来の帝国だった (57) (58) と、アメリカ合衆国からの解放奴隷が建国した (59) (60) だけだった。

そのアメリカ合衆国では、(e)奴隷制の存廃をめぐる立場の違いが (61) (62) 年の南北戦争へと発展し、奴隷制を廃止した北部が勝利したものの、その後もアフリカ系住民や(f)先住民に対する差別は続いた。また、人種概念は「白人」の中での差別・序列化にも使われた。(g)19世紀後半のアメリカ合衆国の工業化を支えたのは、奴隷に代わって大量に導入された移民労働力だったが、アジア系移民はもとより、「白人」でありながら「ワスプ」ではないイタリア系移民やアイルランド系移民も差別の対象となった。

そうした状況がようやく変わり始めるのは、 (63) (64) への反対を直接の契機として既存の体制への異議申立てが世界中で広がった1960年代後半のことである。アメリカ合衆国では、黒人差別に反対する (65) (66) 運動が盛んになり、アフリカ系住民の権利拡大をもたらした。 (67) (68) でも、長らく先住民の (69) (70) やアジア系移民に対する差別政策が行われていたが、1975年に人種差別禁止法が成立した。また (71) (72) では、アパルトヘイトと呼ばれる人種隔離政策が1991年に

ようやく終わった。とはいえ、(73) (74) 年にオバマがアメリカ合衆国で初のアフリカ系アメリカ人大統領として当選する一方で、その後、人種差別的な発言を繰り返すトランプが当選したように、人種差別はまだ過去の問題となっていない。

問1 文中の空欄 (39) (40) ～ (73) (74) にあてはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (39) ～ (74) にマークしなさい。

- | | | | |
|-----------|-----------|------------|--------------|
| 11 1492 | 12 1498 | 13 1511 | 14 1820 |
| 15 1830 | 16 1848 | 17 1851 | 18 1861 |
| 19 1870 | 20 2004 | 21 2008 | 22 2012 |
| 23 アクスム | 24 アボリジニー | 25 アラスカ | 26 アルゼンチン |
| 27 イタリア | 28 イヌイット | 29 エチオピア | 30 オーストラリア |
| 31 オーストリア | 32 オランダ | 33 カブラル | 34 キューバ |
| 35 クシュ | 36 ケニア | 37 公民権 | 38 国土回復 |
| 39 コルテス | 40 シエラレオネ | 41 新文化 | 42 ソマリア |
| 43 朝鮮戦争 | 44 ドイツ | 45 ドル・ショック | 46 ニューージーランド |
| 47 ピサロ | 48 ベトナム戦争 | 49 ベニン | 50 ベネズエラ |
| 51 ベルギー | 52 ボリビア | 53 ポルトガル | 54 マオリ |
| 55 マゼラン | 56 南アフリカ | 57 メキシコ | 58 リベリア |

問2 下線部（a）に関連して、その運動は、掲げられたスローガンの頭文字を取ってBLMと呼ばれることが多いが、そのスローガンとは何か。英語で解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問3 下線部（b）に関連して、古代ギリシアでは異民族を「わけのわからない言葉を話す人」の意味で何と呼んでいたか。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問4 下線部（c）に関連して、16世紀から18世紀までスペイン領アメリカと並ぶ銀の生産地だった日本において、銀生産の中心にあった銀山はどこか。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問5 下線部（d）に関連して、結核菌やコレラ菌を発見したドイツの医師は誰か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問6 下線部（e）に関連して、南部が奴隷制の存続を求めたのはなぜか。解答用紙Bの所定の欄に記述しなさい。

問7 下線部（f）に関連して、1830年には先住民をミシシッピ川以西に追いやる強制移住法が制定されたが、それを推し進めた大統領は誰か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問8 下線部（g）に関連して、この時代を「金びか時代」と風刺した、当時のアメリカ合衆国を代表する作家は誰か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

Ⅲ. 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

人類の歴史は常に戦争とともにあったと言っても過言ではないだろう。それゆえ、初期の歴史書に戦争を取り上げたものが多かったのも自然なことであった。ギリシアの (75) (76) は前 (77) (78) 年に始まったペルシア戦争を主題に『歴史』を著し、後に「歴史の父」と呼ばれた。この戦争で強国としての地位を固めたアテネは (79) (80) 同盟を結成し、次第にギリシア随一の軍事大国スパルタとの対立を深めた。前 (81) (82) 年ついに両陣営間に (83) (84) 戦争が起こり、スパルタが勝利するものの、この戦争はポリス社会の変貌と衰退を早めたと言われる。(85) (86) は、この戦争の原因や経過を詳細に記述し、後に客観的な歴史叙述の先駆とみなされた。

戦争の悲惨さは、それを嘆き平和を希求する人々の願いや様々な思想を生んできたこともまた事実である。歴史を遡ると、軍事的・経済的に他国を圧倒する覇権国家の存在が平和をもたらすとの考えが広く見受けられた。古代ローマを例にとれば、(87) (88) 帝から約 (89) (90) 年間にわたる繁栄の時代はパクス・ロマーナ（ローマの平和）として知られ、後の^(a)パクス・ブリタニカ、パクス・アメリカーナの先例となった。

時代が下って、近世・近代のヨーロッパを特徴づけていたのは、国家間の覇権争いと勢力均衡に基づく主権国家体制であった。主権国家体制は、15世紀末に始まった (91) (92) 戦争を契機に形成され始め、^(b)三十年戦争後の (93) (94) 条約により確立されたとされている。その後、ナポレオン戦争後の (95) (96) 体制、第一次世界大戦後の (97) (98) 体制へと引き継がれ、現代まで続く国際秩序の基盤となった。この時代を代表する平和思想の金字塔として、1795年に^(c)カントが著した『永遠平和のために』が挙げられる。同書で彼は、常備軍の廃止や自由な諸国間の連合制度などを提案し、後の国際連盟や国際連合の思想的基盤になったと言われている。

戦争の世紀と言われた20世紀には、戦争の規模も質も大きく様変わりした。1914年にバルカン半島の片隅で始まった第一次世界大戦がその後ヨーロッパ全土に飛び火し、4年以上も続く世界戦争に拡大した。しかも戦争は単に長期戦であっただけでなく、大きな犠牲を伴う総力戦へと変貌し、ヨーロッパでは厭戦気分が広まった。また、アメリカ合衆国の参戦とロシア革命の勃発は戦後の国際関係に大きな地殻変動をもたらした。1917年、ソビエト新政権は (99) (100) が起草した^(d)「平和に関する布告」を発表し即時講和を呼びかけた。アメリカ合衆国のウィルソン大統領は、これに対抗して十四か条の原則を発表し、国際連盟の創設など戦後の国際秩序の形成に大きな影響を与えた。

1920年に発足した国際連盟は、初めての国際平和機構であり (101) (102) に本部を置いた。しかし、肝心のアメリカ合衆国が議会の反対により加盟せず、1933年には日本と (103) (104) が脱退、1939年には (105) (106) が除名となるなど、十分に機能を果たすことができなかった。また最高決定機関である (107) (108) は全会一致の原則を採用し、制裁も経済制裁にとどまっていたため抑止力にも限界があった。ただし、常任理事国に対しても制裁を課すことが可能であった点については、現在の^(e)国際連合よりすぐれていたとの指摘もある。

その後、第二次世界大戦でアメリカ合衆国が広島と長崎に核兵器を使用し、1949年にソ連も原爆実験に成功した。米ソ両国が核軍備の拡張を競う間にも次々と核保有国が誕生し、人類滅亡の可能性が現実味を帯びた。1962年の (109) (110) の際には、あわや第三次世界大戦勃発の瀬戸際であった。これに対し、核軍縮と平和に向けた国際的な努力が払われてきたのも事実である。1955年には広島で第1回原水爆禁止

世界大会が、1957年にはカナダで核兵器廃絶を訴える科学者らによる (111) (112) 会議が開催された。さらに多国間の国際条約としては、1963年に (113) (114) 条約、1968年に (115) (116) 条約が調印され、1996年に (117) (118) 条約が採択されている。また、2017年に核兵器禁止条約が国連総会で採択され、2021年1月に発効した。

問1 文中の空欄 (75) (76) ～ (117) (118) にあてはまる最も適当な語句を下記の語群から選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (75) ～ (118) にマークしなさい。

- | | | | |
|------------|------------|--------------|--------------|
| 11 100 | 12 200 | 13 333 | 14 431 |
| 15 500 | 16 アウグストゥス | 17 アフガニスタン侵攻 | 18 アムステルダム |
| 19 イタリア | 20 イッソス | 21 ウィーン | 22 ウェストファリア |
| 23 ヴェルサイユ | 24 カエサル | 25 核拡散防止 | 26 キューバ危機 |
| 27 ケレンスキー | 28 国連人間環境 | 29 コリントス | 30 コンスタンティヌス |
| 31 ジュネーヴ | 32 スターリン | 33 戦略兵器削減 | 34 総会 |
| 35 ソ連 | 36 ダボス | 37 中国 | 38 デロス |
| 39 ドイツ | 40 トウキディデス | 41 トロツキー | 42 ニューヨーク |
| 43 パグウォッシュ | 44 バンドン | 45 部分的核実験禁止 | 46 ブリュッセル |
| 47 ヘシオドス | 48 ペリクレス | 49 ペルシア | 50 ベルリン |
| 51 ヘロドトス | 52 ペロポネソス | 53 包括的核実験禁止 | 54 ホメロス |
| 55 ユグノー | 56 理事会 | 57 レーニン | 58 ロンドン |

問2 下線部（a）に関連して、イギリスが「世界の工場」と呼ばれ、経済的にも軍事的にも他国を圧倒し、「パクス・ブリタニカ」と呼ばれる時代は主に何世紀のことか。下の選択肢から適当なものを選び、その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (119) にマークしなさい。

- 1 16世紀 2 17世紀 3 18世紀 4 19世紀

問3 下線部（b）に関連して、「三十年戦争」の悲惨さに衝撃を受け、『戦争と平和の法』を著し、後に「国際法の祖」と呼ばれたオランダ人法学者は誰か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問4 下線部（c）に関連して、カントは経験論と合理論のそれぞれを批判しつつ総合し、ドイツ観念論哲学を創始したが、それを大成し弁証法哲学を提唱した哲学者は誰か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問5 下線部（d）に関連して、「平和に関する布告」に含まれた三つの原則は何か。解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問6 下線部（e）に関連して、第二次世界大戦の発生を回避できなかった国際連盟の経験から、国際連合ではどのような制度的改良が加えられたか。解答用紙Bの所定の欄に40字以内で記入しなさい。